

種名と配列に関わる解説等（頭索動物門）

○目録の解説

頭索動物（ナメクジウオ類）と尾索動物（ホヤ類など）および脊椎動物は、従来広く使われてきた分類体系では脊索動物門の下の亜門に位置付けられてきたが、Satoh *et al.* (2014) は分子系統学的研究によってこれまでの分類体系を整理・統括し、脊索動物門を上門 (superphylum) に、脊椎動物亜門、尾索動物亜門、頭索動物亜門をそれぞれ門に格上げすることを提唱しており、本目録はこれに準拠した。

頭索動物門においては、科以上の上位分類群を独立した見出し行として記入した。また、それら上位分類群すべてに対し、学名とその命名者・年を記入した。

頭索動物門の目録作成は協力員の和田太一（NPO 法人南港ウェットランドグループ）と多留聖典（東邦大学東京湾生態系研究センター）が中心となり、検討会委員の福田 宏の協力を得て行った。本解説は和田太一が作成した。

○主な参考文献

Satoh, N., Rokhsar, D. & Nishikawa, T., 2014. Chordate evolution and the three-phylum system. *Proceedings of the Royal Society B: Biological Sciences*, **281**: 20141729.

番号	和名	学名	生息状況				生息環境区分等	岡山県版 レッドデータブック2020	環境省 レッドリスト2019	備考
			北	中	南	海				
頭索動物門 Phylum CEPHALOCHORDATA Haeckel, 1866										
ナメクジウオ綱 Class LEPTOCARDII Müller 1845										
ナメクジウオ科 Family BRANCHIOSTOMATIDAE Bonaparte, 1846										
1	ヒガシナメクジウオ	<i>Branchiostoma japonicum</i> (Willey, 1897)	—	—	—	+	潮間帯砂底	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	